

問四 傍線部2「かくだになりて、行ひをだにせむ」の現代語訳として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

- 34 ① このようになるのなら、ふるまいだけでも注意しよう。
 ② せめて尼にでもなつて、仏道修行だけでもしよう。
 ③ 死ぬことなど考えないで、品行を慎んで生きよう。
 ④ 長い髪は切つて、日常の仕事だけに集中しよう。

問五 傍線部3「率」と同じ活用をする種類の動詞として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

- 35 ① 入る
 ② 要る
 ③ 煎る
 ④ 居る

問六 傍線部4「方ふたがりければ、おほかたみながふ方へ」とあるが、これは目的地に行くのにどうしたと言うのか。その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

- 36 ① 目的地への別の行き方をその土地の神から教えてもらつて行つた。
 ② 別の用件があつた屋敷での用事を済ませてから、改めて目的地に向かつた。
 ③ 行こうとする方角は災いを受けるので、別の地点から方角を変えて出直した。
 ④ 行こうとする方角は事故で道がふさがつていたので、経由地を変更した。

問七 傍線部5「あまの川空なるものと聞きしかどわが目のまへの涙なりけり」は、女が平中に送った歌であるが、平中はこれに対して、「世

をわぶる涙ながれて早くともあまの川にはさやはなるべき」という歌を返している。この二つの歌についての解説として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

- 37 ① 平中の歌の「ながれ」は、「流れ」と「無かれ」とを掛け、自分は泣くことはないと詠んでいる。

- ② 女の歌の「空」には空虚の意味が含まれていて、七夕伝説の虚構性を表している。
 ③ どちらの歌も「あまの川」の「あま(天)」は「尼」を掛けており、女の出家を表している。
 ④ 女の歌の「涙なりけり」の「けり」は、「～ていることだ」という過去から現在に至るまでの存続の意を表している。

問八 「大和物語」とは異なる時代に成立した作品として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

- 38 ① 宇治拾遺物語
 ② 伊勢物語
 ③ 竹取物語
 ④ 宇津保物語

問一 傍線部1 「あだにものしたまふ」とはどういう人となりを言つているか。この話の内容から、最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

- 29 ① 多情多感で、対応が鋭敏である。
 ② 誠実味が無く、浮気である。
 ③ いつも悪い結果になるようなことをする。
 ④ 他人に害を及ぼすおそれがある。

問二 空欄(二か所ある)に共通して入る語として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

- 30 ① つ
 ② ぬ
 ③ そ
 ④ ね

問三 傍線部X～Zの意味として最も適切なものを、次の各群の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

- 31 X 「ことわざ」
 ① 他のご縁
 ② 仕事
 ③ 言い伝え
 ④ 教訓

- 32 Y 「あひける」
 ① 密会した
 ② 会話をした
 ③ 出くわした
 ④ 結婚した

- 33 Z 「ののしりて」
 ① 悪口を言つて
 ② 大騒ぎをして
 ③ 叱りつけ
 ④ 盛んに喰をして

III 次の文章は『大和物語』の一節である。登場人物の男性・平中から

何度も言い寄られた女は、ついに平中と逢つたのだが、その翌朝以降、
平中からは何の連絡もこなくなつた。以下は、この一件のその後を書
いた場面である。これを読んで、後の問い合わせに答えなさい。

その朝に文もおこせず。夜まで音もせず。心憂しと思ひあかして、また
の日待てど文もおこせず。その夜した待ちけれど、朝に、つかふ人など、
¹「いとあだにものしたまふと聞きし人を、ありありてかくあひたてまつり
たまひて、みづからこそいとまもさはりたまふこともありとも、御文をだ
に奉りたまはぬ、心憂きこと」などこれかれいふ。心地にも思ひゐたることを、人もいひければ、心憂く、くやしと、思ひて泣きけり。その夜、もしやと、思ひて待てど、また来ず。またの日も文もおこせず。すべて音もせで五六日になりぬ。この女、音をのみ泣きて、物も食はず、つかふ人など、「おほかたはなおぼし 」。²かくてのみやみたまふべき御身にもあらず。人には知らせでやみたまひて、ことわざをもしたまうてむ」といひけり。ものもいはでこもりゆて、つかふ人にも見えで、いと長かりける髪をかい切りて、手づから尼になりにけり。つかふ人集りて泣きけれど、いふかひもなし。「いと心憂き身なれば、死なむと思ふにも死なれず。²かくだになりて、行ひをだにせむ。かしがましく、かくな人々いひさわぎ となむいひける。

かかりけるやうは、平中、そのあひけるつとめて、人おこせむと思ひけるに、つかさのかみ、にはかにものへいますとて寄りいまして、寄りふしたりけるを、³おひ起して、「いままで寝たりける」とて、逍遙⁴しに遠き所へ率ていまして、酒飲み、ののしりて、さらに返したまはず。からうじてかへるままに、亭子の帝の御ともに大井⁵に率ておはしましぬ。そこにまたふた夜さぶらふに、いみじう酔ひにけり。夜ふけてかへりたまふに、この女の許いかむとするに、方ふたがりければ、おほかたみなたがふ方へ、院

の人々類^(注6)していにけり。この女、いかにおぼつかなくあやしと思ふらむと、恋しきに、今日だに日もとく暮れなむ。いきてありさまもみづからいはむ。かつ、文をやらむと、醉ひさめて思ひけるに、人なむ来てうちたたく。「たそ」と問へば、「なほ尉の君にもの聞えむ」といふ。さしのぞきて見れば、この家の女なり。胸つぶれて、「こち、来」といひて、文をとりて見れば、いと香ばしき紙に、切れたる髪をすこしかいわがねてつつみたり。⁵いとあやしうおぼえて、書いたることを見れば、あまの川空なるものと聞きしかどわが目のまへの涙なりけりと書きたり。尼になりたるなるべしと見るに、目もくれぬ。

(注) 1 した待ち——心待ちにすること。

2 つかさのかみ——官庁の長官。

3 おひ起して——せき立てるように起⁷こして。

4 亭子の帝——宇多天皇。第59代天皇(867~931)。

5 大井——京の大井川。紅葉や桜の名所。

6 類して——連れだつて。

7 尉——役人。「じょう」とも読む。

8 かいわがねて——輪にし束ねて。

問五 傍線部1 「僕とのあいだの言語的な基盤になんの疑いも抱いてはない」とはどういうことか。その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

25

- ① 言語によってコミュニケーションをとっているときには、「僕」と対等な立場にいることに気づいていないといふこと。

- ② うわべの言葉ではなく、心の痛みから起きた「僕」の言葉にこそ、眞実が含まれていることに気づいていないといふこと。

- ③ 自分がいじめている「僕」と、共通の倫理的な基盤を見つけることができるといふこと。

- ④ いじめを趣味の問題と述べる自分の言葉が、いじめられている「僕」にも通じると信じ切っているといふこと。

問六 傍線部2 「人工公用語『ニュースピーカ』」とあるが、なぜ「党」はそれを広めようとしているか。その理由として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

26

- ① 国民の生活を監視し、密告を横行させないためには、私的な文章を作成することを禁止すべきだと考えたから。
 ② 反国家的な思想や言論を生まないために、言葉のはたらきそのものを統制していく必要があると考えたから。
 ③ 欠陥の多いオールドスピーカよりも、正確かつ効率的に情報のやり取りができると考へたから。
 ④ 言語を統制するという建前があれば、取り締まるために個人の私的な文書を入手できると考えたから。

問七 傍線部3 「このときビッグ・ブラザーは、人間を根底的に支配することに失敗した」とあるが、なぜそのように言えるのか。その理由として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

27

- ① たとえビッグ・ブラザーがいつたん完全に勝利しても、その後に、ニュースピーカの語彙規定や統語規則を変えようとする者が必ず現れるから。

- ② 「党」が自らの都合で作成したニュースピーカでは、豊かな関係のうちに生きる人間の思想、体験、記憶などを十分に表現することができないから。

- ③ ニュースピーカという非言語を操る主体は、もはや、関係を生き、言語行為の場で意味を生みだしつづける存在としての人間ではないから。

- ④ あらかじめ決められた語彙規定と統語規則だけからなる言葉をつくり上げ、それを人々に浸透させるのは、現実的に達成不可能なことだから。

問八 問題文の内容と合致するものを、次の中から一つ選びなさい。

28

- ① 言語は、人と人、人と国家をつなぐコミュニケーションの基盤であり、そこから倫理が生まれ出る基盤でもある。
 ② 人は言語を手放さない限り、いじめや全体主義国家などの暴力的な支配や統制に敗北することは決してない。
 ③ いじめや全体主義国家の最終的な目的は相手の言語を奪うことであるが、それを達成することは絶対にできない。
 ④ 言語は人間であることの基礎的な条件であり、支配に対するあらゆる抵抗は行動ではなく言葉で行うべきである。

問一 空欄A・Bに入る言葉として最も適切なものを、次の各群の中から
それぞれ一つずつ選びなさい。

20 A ① 必要悪とする心性

- ② 見逃す残酷さ

- ③ 非難する正義

- ④ 正当化する論理

21 B ① 特權的な意味

- ② 偽善的な理由

- ③ 客観的な根拠

- ④ 根源的な矛盾

問三 空欄A～Wに入る言葉の組み合わせとして最も適切なものを、次の
中から一つ選びなさい。

22 ① ア 結局

- イ したがって

- イ しかし

- ア もちろん

イ そもそも
さらには
つまり
そのうえ
ウ あるいは
ウ ただし

問四 二重傍線部X・Yについて、問題文中での意味として最も適切なもの
を、次の各群の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

23 X 「逆説的な」

- ① 真実とはまったく逆の

- ② 一般的な見解に反した

- ③ 論理的に正しくない

- ④ 真理ではあるが反道徳的な

24 Y 「象徴している」

- ① 特徴をよく描写している

- ② 抽象的に表現している

- ③ 全体を代表している

- ④ 具体的なもので表している

(注) 1 川上未映子——現代日本の作家。

2 ジョージ・オーウエル——二〇世紀前半のイギリスの作家。

3 換喻的——ある事物を表現するとき、それと関係の深い別の事物で言い表す法。

*問題作成上の都合により、本文の一部に手を加えてある。

問一 傍線部 a～eを漢字表記に改めた場合、それと同じ漢字を傍線部で用いるものを、次の各群の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

15 a 「ルイケイ」

b 「フケツ」

c 「オウシユウ」

① テンケイ的な日本人。
② ケイリヤクをめぐらす。
③ ギンガケイの恒星。
④ 昆虫のケイタイを調べる。

16 a 「ルイケイ」

b 「フケツ」

c 「オウシユウ」

① ケツゼンとした態度。
② カンケツに述べる。
③ 現場にシユウケツさせる。
④ 推理小説のケツサク。

17 a 「ルイケイ」
b 「フケツ」
c 「オウシユウ」

① シユウカクの季節を迎える。

② 規則をシユウチさせる。
③ シユウケン的な政治体制。
④ アルバイトのホウシユウ。

① 任務をカンスイする。

② トッカン工事を行う。

③ ユウカンな行為を称える。
④ 計画のコンカンに関わる。

18 a 「ルイケイ」
b 「フケツ」
c 「オウシユウ」

① フサイを返済する。
② ドクサイ政権を倒す。
③ カーナビをトウサイする。
④ 提出をサイソクする。

今度は国家レヴェルで考えてみよう。

国民の行動や思想が国家イデオロギーに合致する」とをもとめられる全体主義国家では、当然、言葉の統制がおこなわれる。「不敬」な言論、「反国家」的な言論、「反革命」的な言論、「反党」的な言論は、きびしく処罰される。

特定の語彙や語法から反国家的な思想の総体まで、すべて処罰の対象となるのだが、しかし、もしほんとうに国民の心のうちまでを支配しようすれば、それらの思想を胚胎させる言葉のはたらきそのものにまで、統制の手を下す必要があつただろう。

この歴史上は存在しなかつた統制を実行しようとした国家が、ある近未来小説のなかに描きだされた。^(注2)ジヨーヌ・オーウエルの『一九八四年』(一九四八年執筆、四九年刊行)という作品である。

この国家では、「ビッグ・ブラザー」という指導者率いる党によって国民の生活は監視され、密告が横行している。世の中でなにが起きているのか、イ歴史のなかでなにが起きたのか、そのすべてが情報操作されている。

人びとのささやかな体験や記憶も、国家が作成する公式記録によって塗りつぶされつつあつた。言語も、^(注2)党公認の人工公用語「ニュースピーカーク」に取つて代わられようとしている。

主人公は真理省記録局に勤める役人。歴史改竄の仕事に携わるが、国家体制に疑問と不満の気持をひそかに抱き、自宅では監視の目を逃れて日記を付けていた。在來の英語(「オールドスピーカー」)で私的な文書をつくることは、党にとつては犯罪的な行為であり、主人公にとつては、根源的な抵抗であった。

ニュースピーカーは、党が編集する辞典にケイサイされた少数の語彙からなり、その意味は辞書の規定をはみだしてはならず、言葉の変化も明示的

なルールにしたがつておこなわれる。

ニュースピーカーが完全制覇したときには、All mans are equal. と言えば、「すべての人間は身長、体重、^{ある}あるいは体力が等しい」ということを意味し、政治的平等といった意味はなくなつてゐるはずであつた。それはかなりか、そのような意味や概念がかつて存在したことすら忘れ去られ、もはや「政治的に平等な」といった観念を心に抱く」とも不可能になつてゐるのであつた。

つまり、ニュースピーカーとは、一義的に規定された記号とその操作規則とからなる記号論理や数学に、言語をかぎりなく近づけようとする試みであつた。ウ記号論理や数学は万人が認める(とされる)公理から出発するのに対し、ニュースピーカーは党が一方的に作成した語彙規定と統語規則にもとづく言語体系である。

言語の提喻的なはたらきは温存されるが(辞書に定義されたかぎりでの種類関係)、新たな発見に導く隱喻的なはたらきは抑圧される。^(注3)換喻的な操作は構文操作そのものであるから禁ずるわけにいかないが、その操作方法が厳格に制限される。

ほんらい辞書にある意味規定とは、現場でさまざまに使用された意味が、概念化され一般化されたものであつたが、ここでは逆に、辞書に規定された意味が先行し、その意味以上に現場で展開することは禁じられた。

しかし人間が関係を生きる存在であり、言語行為の場で意味を生みだしつづける存在であるかぎり、そのような言語統制是不可能である。だからニュースピーカーは新たな言語ではなく、非言語であつた。ビッグ・ブラザーが完全に勝利宣言したあかつきには、その支配対象はもはや言語主体としての人間ではない。

³このときビッグ・ブラザーは、人間を根底的に支配することに失敗したのである。

II 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

日本語をふくめた言語と人間の関係の基本について考えておきたい。

川上未映子に『ヘヴン』(二〇〇九年)という小説がある。ある種の恋物語である。しかし世にあるルイケイを見事に裏切った恋物語だ。主人公は中学二年生の「僕」。斜視のため、クラスメイトのいじめの対象になつていて、その僕のもとに「わたしたちは仲間です」と書かれた手紙が届く。

フケツな身体と薄汚れた身なりが原因で、やはりいじめの標的となつている少女が差出人であった。

ふたりのつきあいが始まった。文通もたまのデイトも、だれにも知られぬよう内密に進められた。だがそこに生まれたのは傷を舐めあう日陰の恋ではなかつた。交わす言葉は次第に活力をもち、ふたりのあいだにさやかな希望のようなものが芽生える。

彼女はいじめられることに逆説的な意味を読み込んでいた。「あの子たちは、……本当に、なにも考えてないのよ。ただ誰かのあとについてなにも考えずにそのままね」として、それがいつたいどういう意味をもつことなのか、それがいつたいなんのためになるのかー、わたしたちはね、そんなこと想像したこともないような人たちのね、はげぐちになつてるだけなのよ」、「ねえ、でもね、これにはちゃんとした意味があるのよ。これを耐えたさきにはね、きっとこれが耐えなきやたどりつけなかつたような場所やできごとが待つてゐるよ」。彼女が僕に見せたいという「ヘヴン」という絵は、その場所を象徴しているのだろうか。

そのあいだにもふたりに加えられるいじめは陰惨をきわめ、僕は「人間サッカー」というゲームのボール役にされ、血塗れになるまで蹴飛ばされる。だがその後、僕は主犯のひとりに詰め寄り、論争を挑むところにまでいじめることを趣味の問題に還元して恥じることのない相手側と、ひと

の心の痛みから言葉を起こす僕とのあいだのかみあわぬオウシユウのなかに、読者は倫理の根源にある困難を読みとることになるだろう。いじめを基盤は、まったく見つけられないからである。

しかしじめの主犯人物は、僕とのあいだの言語的な基盤になんの疑いも抱いてはいない。

A 言語というゲームは、人称詞の機能に象徴的にあらわれているように、話し手が自己中心的な世界にとどまることを許さない。対話のなかで「私は」と語りだした話し手は、話し終えたとたんに、「私は」と語りだすもうひとりの話し手の聞き役に転換し、これが順ぐりにつづけられる。この話し手と聞き手による相互性と対等性がなければ、言語コミュニケーションは成立しない。

話し手としての「私」が、聞き手に対し絶対的な立場に立つことは原理的に不可能であり、話し手は聞き手という存在の保証なしには成り立たないばかりか、聞き手である「私」によってつねに脅かされる存在でもある。

言語コミュニケーションの基盤そのものが失われないかぎり、いじめる側はつねに潜在的にいじめられる側から脅かされつづける。そしていつその関係が逆転するかもしれない。

「僕」は、彼女のように、いじめられることに**B**を見出すことはなかつたが、ただ言語のこの対等性に対する信頼を失うことさえなければ、絶対的に敗北することはない。いじめる側が言葉を放棄せざるを得なくなれば、暴力的な支配はガンテツでなくても、言語主体としての根源的な敗北となるからだ。

A 現実的な問題は現実のなかで解決されなければならない。しかしこの言語という基盤は、人間を人間として存立させる根底的な基盤であるから、現実を解決する最終的な可能性もまた、そこに見出されるのである。

問七 傍線部4 「有り態にいって、これはあまり面白くない」とあるが、それはなぜか。その説明として最も適切なものを、次のの中から一つ選びなさい。

12

- ① 名士としての旅は、自分が行きたい所へ行くというよりも、旅行先の関係者によつて組まれたスケジュールに則つて旅をするため、その旅行記も訪問先の情景しか印象に残らないものになりがちだから。
- ② 名士としての旅とは、つねに最高のもてなし用意されている公式行事としての意味合いが強いため、その旅行記もおのずと公的な記録としての価値しか帶びなくなるから。
- ③ 名士としての旅行は、自分が望んでのものというより、公的機関を代表しての訪問であるため、その旅行記も内面をうかがい知ることのできない味気ないものになりがちであるから。
- ④ 名士としての旅は、どうしても公的な義務を果たすことが最優先されるため、その旅行記も行く先々で一瞬目にした情景やわずかの時間に出会つた人々との交歓を描いたものになりがちだから。

問八 傍線部5 「旅の功徳」とあるが、その「功徳」はどのような点になると考えられるか。その説明として最も適切なものを、次のの中から一つ選びなさい。

13

- ① いい意味でも悪い意味でも、旅というものはその人間を大きく変えるが、そのことによつて真の自分とはどういつた存在であるかを悟らせる点にある。
- ② 旅の意義は、自己という狭い世界の中で生きてきたこれまでの自分を一切顧みることをやめ、より広い世界の中で生きるために新たな手がかりを得られる点にある。
- ③ 旅の価値は、見知らぬ土地に出かけ未知なるものを受入れることによつて、これまでとは違つた、新たな自分に生まれ変わることの体験をもたらしてくれる点にある。
- ④ 人は旅を重ねることによつてその都度生まれ変わり、異なる自分と向き合い続けることで、人は変わり続ける存在であることを身をもつて知る点にある。

問九

問題文の内容と合致するものを、次のの中から一つ選びなさい。

14

- ① 旅というものは上手に思い出すことができればそれでよく、極端なことを言えば、旅に出なくても思い出を温めることができさえすればよい。
- ② 旅行上手な人は、独特なもののが見方で旅を楽しみながら、そこから人生を豊かにする多くのことがらを経験している。
- ③ 人生における旅の影響は決定的なものであり、人間が自己形成を図るうえで旅に出ることは必要不可欠なものである。
- ④ 下手に旅行されせずに、たつた一度の旅行からであつても、人はより多くのものの見方を学び、それを自分の蓄財にすることができる。

問四

傍線部1「旅行を一つすれば、小説が一つ書ける」とあるが、そのようにいえるのはなぜか。その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

9

- ① めったに旅をしない分、旅に出れば、旅先の情景はいつも新鮮なものとして目に映り、そこで味わった深い感銘は小説の素材として自分の中に蓄えられるから。
- ② 家の中に籠っていることが多い自分が旅に出れば、たいてい小説のネタになりそうな珍しい経験をするものであり、そこでの経験をひとつにまとめさえすれば立派な作品が生まれるから。
- ③ しょっちゅう旅行に出かける人に比べて、たまにしか旅行に行かない者が旅に出れば、どんな情景にも新鮮な感動を覚え、そこから人生の深遠な真理をつかみとることができるとから。
- ④ ふだんから旅行すれにならないよう心がけさえすれば、たまに旅行に出たときは目にするものすべてが生き生きとその姿をあらわし生の実感を自覚することができるから。

問五 傍線部2「井伏鱒二」の作品として最も適切なものを、次のなかから一つ選びなさい。

10

- ① 黒い雨
- ② 人間失格
- ③ 破戒
- ④ 虞美人草

問六 傍線部3「人生から『降りて』居る」とあるが、それはどういうことか。その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

11

- ① 他の誰かが自分より先に出世することをまったく気にかけないこと。
- ② 何もすることがない時間をむしろ楽しんでしまう余裕をもつてること。
- ③ 人生の敗者として黙してすべてを耐え忍ぶことを選び取ること。
- ④ 何もしないという無為の時間をみずから受入れるということ。

問一 傍線部X～Zについて、問題文中での意味として最も適切なものを、次の各群の中から一つずつ選びなさい。

問二 空欄ア～ウに入る語句として最も適切なものを、次の各群の中から一つずつ選びなさい。

1 X 「曾遊」

- ① 昔、一度だけ遊びに行った
- ② 以前訪れたことのある
- ③ 親に連れて行つてもらった
- ④ 自分が生まれ育つた

2 Y 「魁偉な」

- ① 神秘的で厳かな
- ② 眩しいほど輝いている
- ③ 雄大で立派な
- ④ 威圧的で尊大な

3 Z 「禅味」

- ① 何とも言えない味わい
- ② 謎めいた雰囲気
- ③ 浮世離れした趣
- ④ 重々しい調子

問三 空欄I・IIに入るものとして最も適切なものを、次の各群の中から

それぞれ一つずつ選びなさい。

4 ア ① 淋しがり屋 ② 分からず屋
③ 億劫がり屋 ④ のんびり屋

5 イ ① 余人 ② 賢者
③ 他人 ④ 隠者

6 ウ ① 隠蔽 ② 濫過
③ 糊塗 ④ 美化

7 I ① なにも目にすることができなくとも
② 思いがけぬものを見つけても
③ 沢山のものを見れば
④ 一寸したつまらないものを見ても

II ① 旅に行けない人も、行つたのと同じ喜びを味わえる
② 旅の思い出を大切にさせる手段にほかならない
③ 旅そのものを楽しむことに優るものではない
④ 旅の思い出をしまい込むための手段でしかない

うことを土産話にする」との出来る井伏氏は、やはり旅行上手というよりほかはないであろう。

観光旅行、講演旅行、招待旅行、みんな結構である。それを機会に旅行が恵まれ、行く先では歓待を受けるのは、悪くない。しかし、本当に心に残る旅行は、そんな公けの旅行ではなく、ひとりで、飄然^{ひょうぜん}として、内心の欲求にしたがつてする、太宰君のいわゆる「目立たない旅」であろう。

島崎藤村の「巡礼」は、功成り名遂げた藤村が、日本ペンクラブの代表として、夫人同伴で、南米アルゼンチン^{なんべいアルゼンチン}に使し、ヨーロッパを巡つて帰る旅行記であるが、4「有り態^ひにいつて、これはあまり面白くない」。それよりも、姪との恋愛を清算しようとして、フランスへ脱出して行つた当時の「海へ」「エトランゼエ」などの旅行記の方が、ずっと面白いし、重要でもある。こういうことが起つて来るのも、名士としての旅行と旅人としての旅行との相異によるといえるのである。旅人としての「目立たぬ旅」は、若山牧水が奥利根を歩いたように、そこの風物にあくがれてなされる場合もあるであろうし、北原白秋が三浦三崎から小笠原^{おがさわら}へ渡つたように、心の苦悶を遣るといった場合もあるであろう。したがつて楽しい旅とばかりはいえず、辛い、苦しい旅となることもあるが、それだけ深く心に残る旅となるのである。

誰でも、旅をした後と前とでは、多少とも人間が變るようである。自分で、それが判る。5これが旅の功徳^{こうとく}というものであろう。アンドレ・ジイドは、ある書物を読んで、それを読む前と後とで、人間を影響変化せしめないような書物は、真に価値ある書物ではないといつていよいよ。旅も、これと同じことで、旅をする前と後とで、人間を影響変化せしめる。旅も、これと同じことで、旅をする前と後とで、人間を影響変化せしめる。旅も、これと同じことで、旅をする前と後とで、人間を影響変化せしめる。旅も、これと同じことで、旅をする前と後とで、人間を影響変化せしめる。芭蕉は、旅から旅を重ねることによつて、絶えず人間を影響変化せしめ、

あれだけの詩人になつたのだと思う。

むずかしいことはともかくとして、旅というものは、楽しいものである。

楽しいから、よいものである。しかし、旅そのものよりも、旅の思い出の方が、楽しいように思える。私はいつか、「旅もいいが、旅の思い出の方がもつといいんだ」と口走つたことがある。まったく、旅の思い出は楽しい。辛かつたこと、苦しかったことすら、ウされて頭に浮ぶ。といふのは、心理学に、記憶楽観説というのがあって、悲観的なことすらも、記憶においては樂観的なものになるというのであるが、旅の記憶においては、それがことに樂観的に思い出されるような気がするからである。そこでまた、旅というものは、旅そのものを楽しむというより、そういう思い出を楽しむためになされるものだといえそうである。しかも、同じ楽しい思い出にしても、恋愛の思い出には、ある苦さが伴い勝ちであるが、旅の思い出には、そういう苦しさの伴わないのが気持好い。

私も相当数の旅の思い出を持つてゐるが、新しい旅の思い出がくわわるごとに自分の蓄財が一つずつふえるような気がする。私はそれらの旅の思い出を、おろそかにしないで、いつまでも大切にしている。子供達にも、旅行のあるたびに、何よりも絵葉書を買って來るようにといつけている。それは、IIのである。絵葉書は、それを取り出すたびに、思い出を新たにし、また薄れていた思い出を正確ならしめるのに役立つのである。旅は、しつ放しでなく、その思い出を大切にしたいものである。

(上林暁「旅行上手と旅行下手」による)

(注) 1 大根——根本。

2 提灯持ち——頼までもしないのに自ら進んで他の宣伝に努める
こと。ここでは、この文章が元々は「旅」という雑誌に寄稿されたものであることに由来する。

3 曙日——自然と目に触れるもの。

I 次の文章を読み、後の問い合わせに答えなさい。

私も大根は、旅行が好きである。地図を開いて、曾遊の地を懐しみ、未知の地に憧れることもしばしばである。子供の頃から紀行文を読むことが好きで、中学一年の時、「紀行文集」というのを買ったのが最初で、つい先だつても、田山花袋の「花袋行脚」というのを買って来た。家に帰つて本棚を見ると、家にも「花袋行脚」があつて、二冊になつたのであつた。

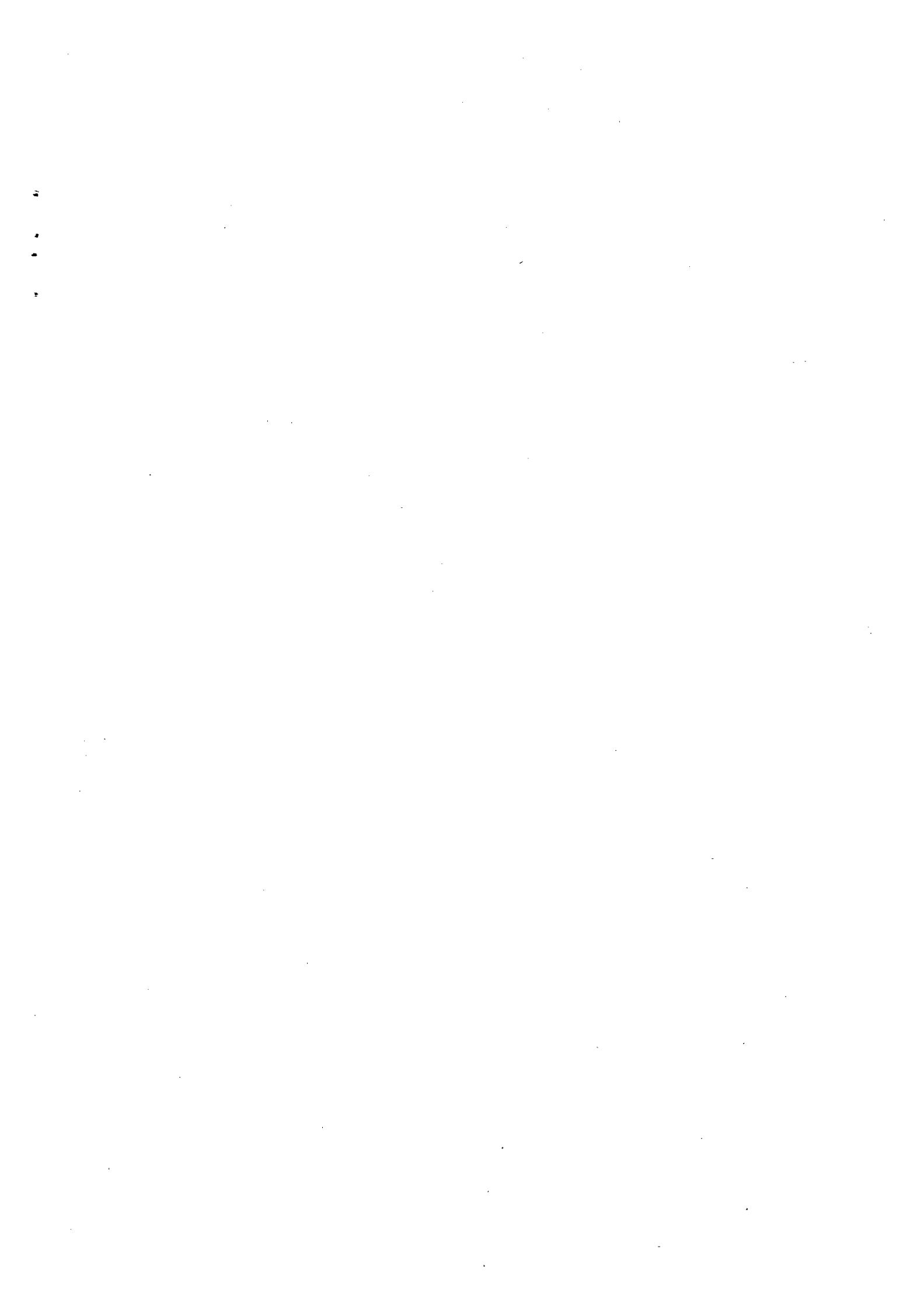
それでいて私はなかなか旅行をしないのである。去年は奥多摩へ二晩泊りで行つたきり、今年はまだ一度も東京を離れないでいる。行つてみたい所は一ぱいありながら、アなので、思い立ちにくいのである。また経済下手で、旅費に苦しむのである。私の古くからある親友は、私が毎晩酒を飲んでいたのを見て、「君は旅行をしようと思えば、いつでも出来るんだから、酒を飲むのをやめて、旅行したまえ。酒が飲みたかつたら、旅先で飲むといい」と、非常によい忠告をしてくれたことがあつた。それ以来、「旅先の酒」が私の頭にこびりついている。提灯持ちのようになるが「旅」という雑誌を読むようにすすめてくれたのも、この友人であつた。

旅行鞄一つ提げて、始終気軽に旅行している人を私は羨ましいと思う。旅行に旅行の次いでいる身分を、好いと思う。しかし、私としては、旅行ずれということは感心しない。見聞の広くなるのはいいが、何を見聞しても、大して感興を覚えない。こういうようになつては困るのである。広く恋愛をした人が、かならずしも深く恋愛を味わうとは限らない如く、広く旅行をした人が、かならずしも深く旅行を味わうとは限らない。私はめったに旅行しない代りに旅行ずれがしていよい有難さには、一寸した旅行でも、いつも生き生きとした感興を覚えることが出来るのを喜んでいる。嘱けるのも、その賜物である。東海道線をしおつちゅう往復している人にとっては、静岡県の茶畠も、天竜川のあたりに飛んでいる白鷺も、伊吹山

の魁偉な姿も、格別目を楽しませないであろうが、私にとっては、いつの時でも、その情景を手帳にひかえたい気持にさせられるのである。私は、出来るだけ生き生きとした感興をもつて旅行すればはしたくないと思う。

井伏鱒二選集(筑摩書房)第四巻「円心の行状」に書かれている故太宰治君の後記を見ると、井伏氏をして旅行上手といつてある。面白い着眼である。「旅行の上手な人は、生活に於ても絶対に敗れることは無い。謂わば、花札の『降りかた』を知つて居るのである。旅行に於て、旅行下手の最も閉口するのは目的地へ着くまでの乗物に於ける時間であろう。すなわちそれは、数時間、人生から『降りて』居るのである。それに耐え切れず、車中でウキスキーを呑み、それでもこらえ切れず途中下車して、自身の力で動き廻ろうともがくのである。けれども、所謂『旅行上手』の人は、その乗車時間を、楽しむ、どまでは言えないかも知れないが、少なくとも、観念出来る。この観念出来るということは、恐ろしいという言葉をつかつてもいいくらいの、たいした能力である。(略)井伏さんは旅の名人である。目立たない旅をする。旅の服装も、お粗末である。」

つい昨夜も、当の井伏氏から、先だつて大阪京都へ行つて來た話を聞いたが、その話を聞いていると、なるほど「旅行上手」とうなづけた。櫛尾の高山寺や宇治の黄檗山などへ行つた話だつたが、非常によく観て来ていて、その見方が独特で、話題も豊富であった。イでは、ああは行かないだろうと思われた。同じものを見ても、百倍のものを見、感じて來たというふうであつた。旅行下手の人は、どんな勝れたものを、如何程多く見ようとも、心を豊富にするすべを知らないのである。旅行上手の人は、それに反し、I、それを旅の土産にすることが出来るのである。井伏氏達が黄檗山の庫裡の玄関を入つて、声をかけた。返事がない。ふとそこにある貼紙を見ると、声をかけて返事がない時は、もっと大きな声をかけてくれ、という意味のことが書かれてあつた。禅味たっぷりの貼紙である。語る井伏氏も、面白そうに話したが、聞く私も、面白かった。こうい



五 語

(国1～国13ページ)

注 意

※数学②の問題は、本冊子の左開きのページにあります。

- 試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- この問題用紙には、次の二科目の問題が収められています。

国語（国1～国13ページ）

数学②（数1～数11ページ）「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」

- 二科目の中から一科目を選択し、解答は解答用紙にマークしなさい。

解答用紙は、二科目共通です。

- 解答用紙にはマーク式解答欄の番号が **1** ～ **75** までありますが、使用しない解答欄も含まれています。
- 解答用紙に受験番号・氏名・選択科目を記入しなさい。

受験番号と選択科目は、下記の「受験番号欄記入例」「選択科目欄記入例」に従って正確にマークしなさい。

試験時間は **六〇分** です。

試験開始後、問題用紙に不備（ページのふぞろい・印刷不鮮明など）があれば申し出なさい。

問題の内容についての質問には、いつさい応じられません。
中途退出は認めません。試験終了後、この問題用紙は持ち帰りなさい。

受験番号欄記入例・選択科目欄記入例

| 受験番号欄 | | | | |
|-------|---|---|---|---|
| Y | 8 | 1 | 5 | 0 |
| ● | 0 | 0 | 0 | ● |
| ② | 1 | ● | 1 | 1 |
| | 2 | 2 | 2 | 2 |
| | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 5 | 5 | ● | 5 |
| | 6 | 6 | 6 | 6 |
| | 7 | 7 | 7 | 7 |
| | ● | 8 | 8 | 8 |
| | 9 | 9 | 9 | 9 |

アルファベットと数字の位置に注意してマークしなさい

「国語」を選択した場合

| 選択科目欄 | |
|-------|-----|
| ● | 国語 |
| ○ | 数学② |

↑
解答する1科目に必ずマークしなさい

マーク式解答欄記入上の注意

- 解答は、H B の黒鉛筆を使用して丁寧にマークしなさい。
《マーク例》
良い例 ●
悪い例 ○ ◎ ✕ ○ ○
- 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで、きれいにマークを消し取りなさい。
- 所定の記入欄以外には、何も記入してはいけません。
- 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしてはいけません。

| | |
|------|--|
| フリガナ | |
| 氏名 | |

国語・数学②

解答用紙

| 受験番号欄 |
|-------|
| ① |
| ② |
| ③ |
| ④ |
| ⑤ |
| ⑥ |
| ⑦ |
| ⑧ |
| ⑨ |
| ⑩ |
| ⑪ |
| ⑫ |
| ⑬ |
| ⑭ |
| ⑮ |
| ⑯ |
| ⑰ |
| ⑱ |
| ⑲ |
| ⑳ |
| ㉑ |
| ㉒ |
| ㉓ |
| ㉔ |
| ㉕ |

| 選択科目欄 |
|-------|
| ○ 国語 |
| ○ 数学② |

↑
解答する科目に
必ずマークしなさい

| 番号 | 解 答 欄 |
|----|-----------------------|
| 1 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 2 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 3 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 4 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 5 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 6 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 7 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 8 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 9 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 10 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 11 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 12 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 13 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 14 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 15 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 16 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 17 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 18 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 19 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 20 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 21 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 22 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 23 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 24 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 25 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |

| 番号 | 解 答 欄 |
|----|-----------------------|
| 26 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 27 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 28 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 29 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 30 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 31 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 32 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 33 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 34 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 35 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 36 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 37 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 38 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 39 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 40 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 41 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 42 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 43 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 44 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 45 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 46 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 47 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 48 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 49 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 50 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |

| 番号 | 解 答 欄 |
|----|-----------------------|
| 51 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 52 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 53 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 54 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 55 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 56 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 57 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 58 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 59 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 60 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 61 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 62 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 63 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 64 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 65 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 66 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 67 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 68 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 69 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 70 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 71 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 72 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 73 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 74 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |
| 75 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - |

